

設備整備を伴う活動

助成限度額 100万円

福祉のまちづくりの課題解決のために、工事や工事用材料の購入、備品購入等の設備整備を伴う地域活動を対象とした部門です。

2次審査合格しました

「設備整備を伴う活動」のプロセスのイメージ

たとえば...こんなことがしたいな

- ・多様な区民が交流する拠点や広場の整備と交流イベント
- ・不特定多数の地域の人々が利用する建物などを改善するためのワークショップとバリアフリー改修工事
- ・健康ウォーキングコースを設定して、案内板やベンチを設置

募集説明会

事前相談

応募申込

公開審査会
(二次審査)

準備金の活用
検討会・学習会
調査・計画づくり

二次選考

助成金の活用
設備を活用した活動実施

維持管理
ネットワークの拡大

大泉・関町特別養護

老人ホームに 緑いっぱいの庭・ 癒しのスペースを 作ります!



雨水タンクを設置しました
駐輪場の屋根に溜まった雨水です

合格!

練馬ふくしの輪 「緑で元気になろう!」プロジェクト

助成金額 61万円



普段関わりの少ない社会福祉施設を気軽に利用し、交流を図り、またみどりのスペースを通じて、まちづくりに参加する意義・喜び・生きがいを実感してもらうために活動しています

関町特別養護老人ホームのお庭づくりの現場にお邪魔しました。

自転車の後ろと前に大きな植木などの植物を積んで登場した、練馬ふくしの輪のみなさん。「地域の方が植物を分けてくださいました。最近よくいろんな方に様々な形でご協力いただいています。」パワーみなぎる庭づくりのスタートです。

まずは、大きなスモークツリーとしだれ桃の植え込みから始めました。施設からきれいに見えるようにイメージして、配置と向きを決めます。そして、根が入るように大きな穴をあけました。土はまだ固くて、掘るのに一苦労。やっとの思いであけた穴に、この敷地内にある栄養たっぷりの腐葉土を入れて、植物の心地よい居場所が確保されました。しっかり植えつけし、ちょっとまわりの土を盛り上げて、水をたっぷりあげて、1株完成。他にもヤマアジサイやジャガなど大事に大事に一つずつ植えていきました。施設の方の笑顔の思い浮かべて、春が楽しみです。

植木用の大きな穴をあけているとき、助っ人に現れたのはこの地域に住む菅井康夫さん。4年前からここ一部分で花壇を作っています。穴あけもお手のもの。「本当にいい出会いがありました」とふくしの輪のみなさん。今は火曜日の菅井さんの作業に合わせて月に1回こうして一緒に作業をしています。

最初は砂利やコンクリートの破片がたくさんでお庭の土台をつくるのに、とても苦労しました

まずは、しだれ桃を植え付けよう



お水をたっぷりあげて



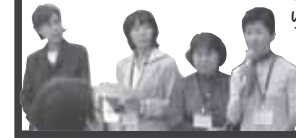
庭には四季の花がいっぱい、イチジクやブルーベリーも

合格!

ステップガーデン 「地域と障害者をつなぐステップガーデン」

助成金額 35万円

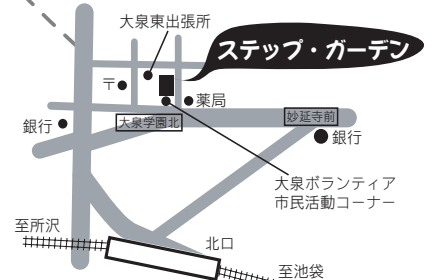
地域での活動場所が少ない障害者とこれから社会参加をしようと思っている地域住民（特に中高年者）が活動できる場所を地域の中につくることにより、出会い・学び・交流の場が生まれ、相互理解が深まることを目的とした活動です。



お店と道路の間に 地域の集いのスペース をつくります

ステップガーデンは、知的障害者を中心とした障害者が地域の一員として、地域の人たちとともに生きがいを持ち、豊かに生活を気づき上げていくための支援を行っている団体です。

現在は、大泉学園駅北口から徒歩5分程度の場所にて、知的障害者のための趣味の教室、地域住民のための趣味の教室、地域の人たちの不用になったものを販売する場所の提供などを行っています。昨年度は、助成事業を利用して、簡易スロープ、高さを変えることのできる卓球台、温度調節をするためのクーラーを設置し、障害のある人でも利用しやすい場所になりました。



今年度は、建物と道路の間にあるスペースをステップガーデンと地域をつなぐ場所をつくる提案を行いました。第一次選考をクリアし、第二次選考に向けて、プランを検討することになります。



1

まずは、ステップガーデンの中に「アイデアください」と書かれた掲示板を設置し、利用者やスタッフから、どんなことができる空間整備をしたいか意見を募集しました。

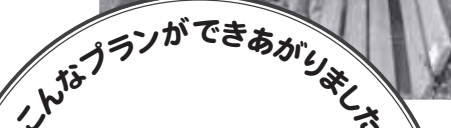
次に、掲示板に集まった意見などを参考にしながら、スタッフが集まって、「どんなことができる場所にしたいか」意見を出し合いました。

最後に、利用者の駐輪スペース、荷物の搬入を行う駐車スペースなど現実的な制約等を踏まえて、どのような整備を行うかプランをまとめていきました。このときには、みんなで場所の広さや勾配を計測して、場所の特徴を再確認しました。

3



話し合いの結果...



こんなプランができあがりました!

プランは、雨の日に滑りにくい舗装にした上で、駐輪・駐車の場所に配慮した上で、ステップガーデンの活動や地域の情報を伝える掲示板やまちを歩いている人が休憩できるベンチの設置を行うことになりました。

助成グループへの支援 ご活用ください!

アドバイザー派遣

企画の実現性を高めるためのコーディネーター、設計士等の技術面での専門家や、学習会の講師などの派遣をします
詳しくはP5へ▶

広報・周知

ねりま区報、区ホームページ、まちづくりセンター広報等で、提案グループの活動のPRを支援します

提案検討会の実施

提案グループが、企画提案の実現性を高めるため、区の関係部署をはじめとする関係機関が参加し話し合いを行う「提案検討会」を行う場合は、区は開催を支援します

交流学習会の開催

その他必要と認められる支援

まちづくりセンターも応援しています!

区民主体のまちづくり、協働のまちづくりを支援することを目的として平成18年に開設されました。福まち助成グループに対しては、下記のような支援を行っています。

- 軽印刷機、打ち合わせスペース (最大10人)、備品 (プロジェクター等) の貸出
- 情報誌「こもれび」、HP、メールマガジンを通じた情報発信支援
- 先進地視察のコーディネーターやワークショップ運営に関する相談

まちセンが2009年3月16日に移転オープン、住所のみ変更します (〒176-0012 練馬区豊玉北5-29-8 練馬センタービル8階)